

清風



清川村立緑中学校

生徒数 69名

家庭数 61

職員数 27名

発行：緑中PTA

編集：広報委員会

年末を迎えて

PTA会長 齋藤 克二

私が今年四月にPTA会長に就任して以来、早いもので気が付けばもう年末になりました。

これまでの間に、平素のPTA活動の他に各種行事を通じて、緑中学校の先生方及び生徒達との交流を深めると共に、保護者の方々とも交流を深めることが出来ました。

初めてのPTA会長なので右も左も分からない状態でしたが、多くの方々からご指導いただき、また、皆様の多大なるご協力のもと、ここまで無事に来ることが出来ました。

年末を迎えて、今年の活動を振り返ると、私自身の未熟さ故に、多くの方々に多大なるご迷惑をお掛けしましたが、今までの反省点をしっかりと検証し、残りの在任期間を全力でその職務を遂行して、この緑中学校の素晴らしい伝統を後世に受け継いでいくと共に、「学校と保護者と地域の架け橋」になるように誠心誠意頑張っていく所存であります。

不易と流行

学校長 小島 一浩

「不易」と「流行」は、俳句の世界で言われた言葉です。絶対的鉄則としての五七五の十七音や季語の「不易」。十七音という限られた言葉で、常に新しい情景を生む言葉を探していく「流行」。今では、時代を超えても価値の変わらない「不易」と時代の変化とともに変えていく必要がある「流行」として、どの世界でも重要だと考えられています。

学校では「あいさつ」「礼儀」の行動面はもちろんですが、昔から言われている読み書き・算術の学習面、家庭学習もいえば「不易」に値するものです。また、現在の情報化社会では、情報に対する情報機器の活用やモラル教育といった情報化社会に対応していく力を子どもたちに身につけさせることは「流行」と言えます。

この「不易」と「流行」は、家族関係や人との関わり合いにおいても同様です。親の役割とともに、是非とも、家族としての「不易」と「流行」を話し合っていたいただければと思います。



自分の身は自分で！



PTAふれあい行事講演会
演題「やってみよう護身術」
講師 厚木警察 生活安全第一課
西田幸伸様
梅津加奈子様



PTA本部役員さんがアイスを用意してくれました



ふれあい講習会



平成28年10月7日(金)、ふれあい委員会による「手芸教室」が、緑中学校家庭科室にて開催されました。

講師の平田房恵さんにオリジナルベアー作りと、岩澤美紀さんにトンボ玉、タッセルチャーム作りを教えてくださいました。参加者は和気あいあいと作品作りに取り組み、世界に一つだけの作品ができました。



講師の平田さん、岩澤さんと参加者の皆さん



完成

一針一針真剣に

文化発表会



平成28年10月15日(土)、文化発表会が開催されました。ステージ発表、展示発表では、心に響いた合唱をはじめ、生徒たちの頑張る姿や日頃の学習の成果に感動しました。

また、PTAによる「365日の紙飛行機」の合唱は、みんなの心が一つになり、とても素敵な合唱でした。

文化発表会の当日、今年度も本部による休憩場所が設けられました。



(写真上)↑
指揮者 齋藤克二さん
伴奏者 城所寿美子さん

(写真右)→
PTA 合唱『365日の紙飛行機』

歌が苦手でも伴奏なら！という方は、伴奏者としての参加もお待ちしています♪



学年委員会の展示発表



清風第二号の発行にあたり、先生方をはじめ多くの方に御協力をいただき、感謝申し上げます。

二学期は数多くの行事において、生徒・学校・保護者や地域の方々が一体となり、充実した活動が展開されました。広報委員として、様々な活動の取材を通して良い経験をさせていただきました。

広報委員会

